

公益財団法人 前川財団

第8回 未来教育シンポジウム

今回は、子どもの「こころ」と「からだ」を育てる親子のコミュニケーションをテーマに、親・家族と幼少期の子どもをつなぐについて取りあげます。基調講演は、NHK Eテレの『すくすく子育て』に専門家としてご出演の東京大学大学院教授遠藤利彦先生をお迎えし、発達心理学の視点から、「親と子の情緒的絆」と題してご講演いただきます。さらにパネルディスカッションでは、親子の愛着形成、子どもたちの心身と社会性の発達についてご紹介いただき、皆さまと共に現代の子育てのあり方を考える場としたいと思います。

2018

7月21日(土) 13:00~16:00
(12:30開場)

会場:大正記念館(清澄庭園) 定員:100名

東京都江東区清澄3丁目3-9

※都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」駅下車 徒歩3分
※駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

参加費
無料

親子のコミュニケーション —こころとからだを育む—

第一部 13:00~

基調講演(60分) 東京大学大学院教授 遠藤 利彦氏



「親と子の情緒的絆」

—アタッチメントが拓く子どもの未来—

人の生涯にわたる心と身体の健康、あるいは経済的安定性なども含めた社会的適応性に対して、幼少期における親と子の情緒的絆、すなわちアタッチメントが果たす役割の大きさが、改めて見直されてきています。アタッチメントという言葉の元々の意味は、子どもが怖くて不安な時に、親を始めとする信頼できる大人にしっかりとくっついて「もうだいじょぶ」という安心感に浸ることです。小さい子どもにとっては日常、ごく当たり前のことであるわけですが、実は、この当り前のことこそが、子どもの健やかな発達、そして明るい未来の鍵を握っているのです。

話題提供(30分) 福山市立大学准教授 弘田 陽介氏



「愛着を生み出す身体知としての協同」

子どもたちは、家庭や教育・保育の場で、共に遊び、離れることを繰り返し、他者と共に生きていくことを学んでいきます。時間をかけて生活の中で共にまなざしを重ね、動きや息を合わせるという身体をつなぐの所在についてお話したいと思います。



第二部 14:50~ 会場一体となったディスカッション(60分)

コーディネーター

中部大学副学長、京都大学名誉教授 辻本 雅史氏



パネリスト

遠藤 利彦氏 / 弘田 陽介氏

※Webでのお申込は

<http://www.mayekawafoundation.org/form/20180721.html>

右記QRコード、または上記URLよりお申込ください。

申込期限 / 2018年7月13日(金)まで



主催 / 公益財団法人 前川財団

後援 / 早稲田大学、公益社団法人日本教育会、一般社団法人総合幼児教育研究会



遠藤 利彦氏

東京大学大学院教育学研究科教授

東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士(心理学)。専門は教育心理学、発達心理学。聖心女子大学、九州大学助教授、京都大学准教授、東京大学大学院教育学研究科准教授を経て現職。日本学術会議会員。東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター(Cedep) 副センター長。主な著書に『よくわかる情動発達』(ミネルヴァ書房)『乳幼児のこころ—子育て・子育ての発達心理学』(有斐閣アルマ)『赤ちゃんの発達とアタッチメント—乳児保育で大切にしたいこと』(ひとなる書房)ほか多数。



辻本 雅史氏

中部大学副学長、京都大学名誉教授

京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門は日本教育史、思想史。京都大学大学院教育学研究科教授、国立台湾大学教授を経て現職。主な著書に『「学び」の復権:模倣と習熟』(岩波現代文庫)『思想と教育のメディア史—近世日本の知の伝達』(ベリカン社)『教育を「江戸」から考える—学び・身体・メディア』(日本放送出版協会)『近世教育思想史の研究:日本における「公教育」思想の源流』(思文閣出版)ほか多数。



弘田 陽介氏

福山市立大学教育学部准教授

京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士(教育学)。専門は教育哲学、教育史。徳島大学、大阪城南女子短期大学・大阪総合保育大学大学院准教授を経て現職。主な著書に『近代の擬態/擬態の近代—カントというテキスト—身体・人間』(東京大学出版会)、『子どもはなぜ電車が好きなのか—鉄道好きの教育(鉄)学』(冬弓社)、『幼保一体化の課題と方向』(ふくろう出版)、『電車が好きな子はかしくなる—鉄道で育児・教育のすすめ』(交通新聞社新書)ほか多数。

開催日時

2018年7月21日(土)

13:00~16:00(12:30開場)

会場

大正記念館(清澄庭園) 定員:100名

都営大江戸線・東京外口半蔵門線「清澄白河」駅下車 徒歩3分
 ◎駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。

お問合せ

公益財団法人 前川財団

TEL/FAX 03-5639-1140

申込方法

参加申込は、WebフォームまたはFAXにてお受けいたします。

※右記QRコード、または下記URLよりお申込ください。

<http://www.mayekawafoundation.org/form/20180721.html>

申込期限/2018年7月13日(金)まで



FAXでお申し込みの場合はこちらにご記入の上お送りください。FAX 03-5639-1140

ふりがな		TEL	
申込者氏名		E-MAIL	
		FAX	
住所	〒		
ふりがな		TEL	参加合計人数
同伴者氏名		E-MAIL	
ふりがな		TEL	名様
同伴者氏名		E-MAIL	